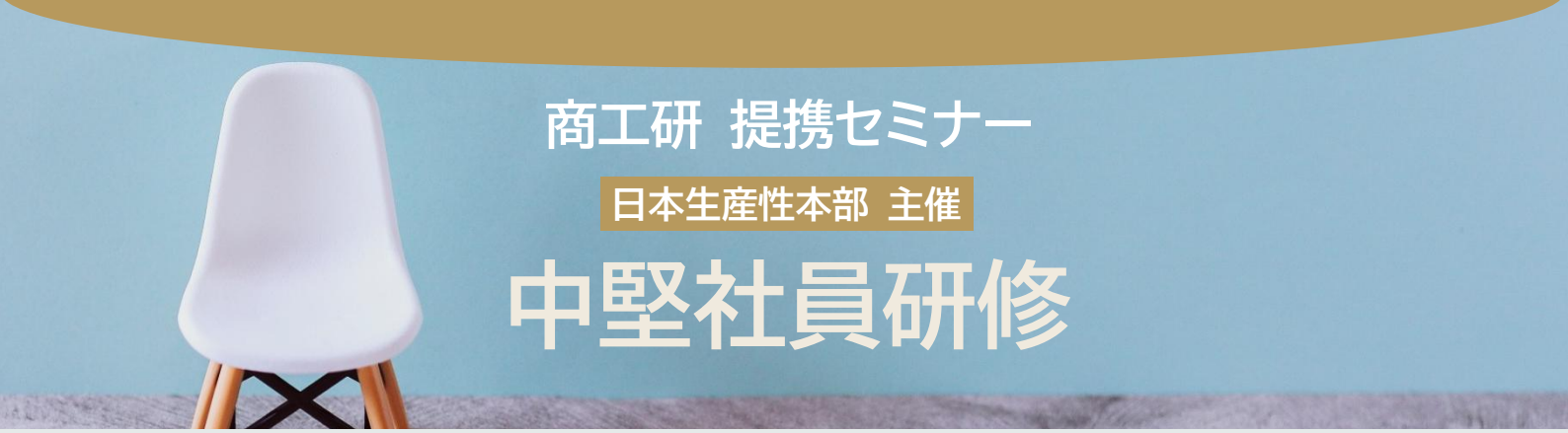


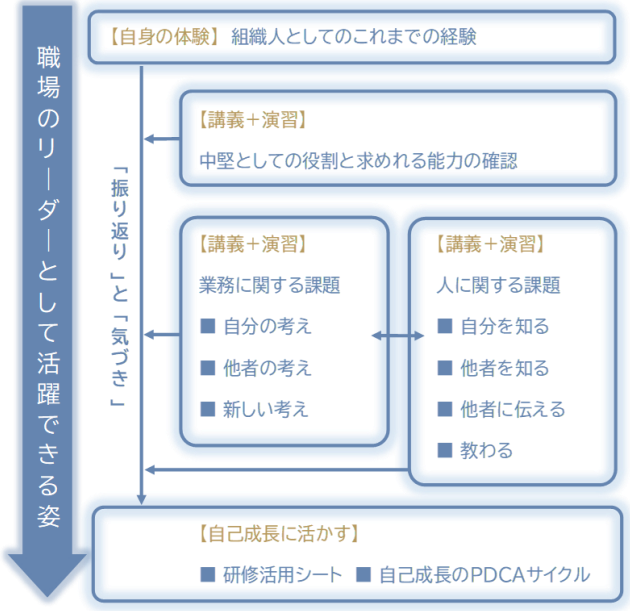
商工研 提携セミナー

日本生産性本部 主催

中堅社員研修

■「現場の中核」となるために、自分自身だけでなく職場や組織全体をとらえる視点をしっかり定めます
■組織や職場の課題を明確にする力と、その課題を解決する道筋を策定する力を習得します
■組織の強化・職場メンバーの成長を促すリーダーとしてのスキル／マインドを身につけます

プログラム構成



講師のコメント　三浦 哲

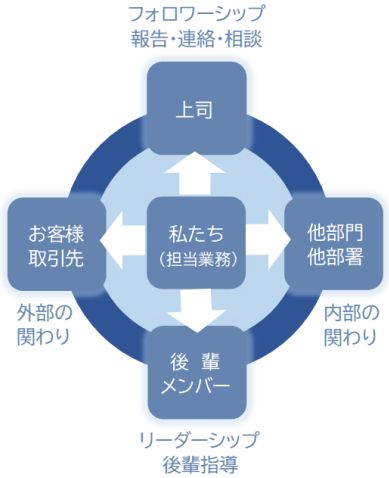
中堅社員はある程度の業務経験を積んでいるため、成長実感を得る機会が新入社員・若手時代と比べて減ってしまいます。また、業務上・組織上いずれにおいても板挟みになるようなシーンに出くわすことが多く、モチベーションの維持に苦労することの多い階層ではないでしょうか。
受講者の方々には、本研修を通じて自分自身の強みを洗い出していただきます。また、今以上に活躍する姿を描くことで仕事にわくわくしながら取り組めるような想いを持ち、今後の飛躍に繋げられるような場を提供いたします。
この研修を通じて現場の中核となる社員の方々のリテンションの場としていただければ幸いです。

受講者の声

- 解決が難しいと思って避けていた現状の問題について、異なる業種・業界の方と一緒に解決策を考えることで、これまでは思いつかないような対応方法を導くことができた。
- 研修を受ける前はとりあえず行って帰ってくればいい程度に考えていたが、発見も多く気持ちを新たにすることができた。職場に戻ってすぐ実践できることも整理できたので早速職場で実践したい。
- 自分自身について（特に強みについて）他の人の視点も借りながら整理することで強みと思っていないことも実は強みだとわかり、自信を持つことができた。職場で自分の強みを活かしつつ、後輩にも伝えていきたい。

特徴

- **現場の中核としての自覚と自律性の喚起**
  組織の成長と発展のために、「職場の中核」としてどのような貢献ができるか、自己と職場両面から考えます。
- **職場・組織と自己の関係性を意識した、多角的な視点でのセルフマネジメント力の強化**
  中堅社員の成長は「職場・組織」と「自己」の両方の視点が重要です。実務の第一人者としての業務遂行能力の向上とともに、組織・職場にも軸足を置いた業務遂行と対人関係能力をじっくり学びます。
- **「チームによる職場課題解決」の基本の理解と実践力の醸成**
  会社組織・職場の理解・認識を土台としながら、チーム活動やその中核を担う人材としての視点から、課題解決の基本ステップや原則、実践スキルを体系的に学びます。



プログラム概要

合宿

開催日程

2026年
第280回　7月15日(水)～17日(金)
第281回　10月28日(水)～30日(金)
第282回　12月2日(水)～4日(金)

2027年
第283回　2月17日(水)～19日(金)

	第1日	第2日	第3日
9:00		3. 中堅社員に求められるチームの取りまとめ (1)多様な価値観のメンバーへの関わり方 (2)後輩指導の役割と実践ポイント (3)コンプライアンスへの取り組み方	5. メンバー対応の課題を検討する (1)「人」に関する課題解決の検討 (2)全体討議 (3)対話演習
12:00	12:30 開始 オリエンテーション		
13:00	1. 世の中の変化と求められる中堅社員像 (1)環境変化と組織 (2)中堅社員の立場と役割 (3)上司の立場から見た部下(私たち中堅社員)の役割と期待される行動 (4)リーダーシップとフォロワーシップ 2. 中堅社員に求められる業務遂行力と問題解決 (1)仕事のマネジメント	(4)対人対応5つのスタイル(エゴグラム実習) (5)若手・新人社員への対応 (6)年長者への対応 4. 中堅社員としての自身の強みと託されている期待 (1)自身の現状把握とありたい姿 (2)「自分を正当化するクセ」を理解する (3)自身の感情を理解しストレス耐性を高める (4)伝える力・聴く力 ● 研修活用シート	(3)対話演習(続き) 6. まとめ (1)研修活用シートの取りまとめ (2)全体の振り返りと今後に向けた決意表明 14:30 終了
18:00			
19:00	(2)問題解決の基本動作 (3)自職場の課題分析	19:00 終了	
21:00	● 研修活用シート		

通い

開催日程

2026年
第284回　9月9日(水)～11日(金)

	第1日	第2日	第3日
9:00	オリエンテーション 1. 世の中の変化と求められる中堅社員像 (1)環境変化と組織 (2)中堅社員の立場と役割 (3)上司の立場から見た部下(私たち中堅社員)の役割と期待される行動	3. 中堅社員に求められるチームの取りまとめ (1)多様な価値観のメンバーへの関わり方 (2)後輩指導の役割と実践ポイント (3)コンプライアンスへの取り組み方	(4)伝える力・聴く力 5. メンバー対応の課題を検討する (1)「人」に関する課題解決の検討 (2)全体討議 (3)対話演習
12:00			
13:00	(4)リーダーシップとフォロワーシップ 2. 中堅社員に求められる業務遂行力と問題解決 (1)仕事のマネジメント (2)問題解決の基本動作 (3)自職場の課題分析 ● 研修活用シート	(4)対人対応5つのスタイル(エゴグラム実習) (5)若手・新人社員への対応 (6)年長者への対応 4. 中堅社員としての自身の強みと託されている期待 (1)自身の現状把握とありたい姿 (2)「自分を正当化するクセ」を理解する (3)自身の感情を理解しストレス耐性を高める ● 研修活用シート	(3)対話演習(続き) 6. まとめ (1)研修活用シートの取りまとめ (2)全体の振り返りと今後に向けた決意表明
17:00			

参加費用　1名あたり　消費税 10%込み

合宿　2泊3日(21時間)

商工研会員	一般(参考)
132,000円	148,500円

※ うち宿泊費・食事代等　36,300円

講師	日本生産性本部講師 三浦 哲 、鶴見 誠勇 他
会場	トーセイホテル＆セミナー幕張(千葉・新習志野)
定員	30名

通い　3日(21時間)

商工研会員	一般(参考)
95,700円	112,200円

※ 昼食の用意はございません

講師	日本生産性本部講師 三浦　哲　他
会場	日本生産性本部セミナー室(東京・永田町)　他
定員	30名

お問い合わせ先

申込に関するお問い合わせ　商工中金経済研究所　（03）5473―6915
セミナー内容に関すること　日本生産性本部　コンサルティング部　経営開発センター　（03）3511－4030

本研修受講後の推奨プログラム

アサーティブ・対人対応トレーニング研修　ファシリテーション研修